

中耳炎の治療を中断するのは危険です！

中耳炎の治療を途中で中断する事は非常に危険です。熱も下がり、耳だれも止まり、痛みが無くなったからといって、治療を中断することは、子供さんを難聴にする原因になります。

私が、不思議に思うのは中耳炎の治療中に、「カゼがひどくなったので、耳の治療を休みました。」というお母さん方が多いことです。カゼがひどい時ほど、中耳炎は悪化する事が多いのです。その危険な時に中耳炎の治療を忘れるのは危険です。

私が専門にしております“耳鼻咽喉科”の“咽喉”とは文字どおり“のど”の事です。“耳鼻科咽喉科医”は“耳・鼻”のみでなく、“のど”の専門医でもあるのです。医学生の授業でも、扁桃腺炎をはじめとして、“のど”の病気は耳鼻科咽喉科の講義の時に受けるのです。

私が慶応医学部耳鼻咽喉科教室から、医学博士の称号を授与されたのも、扁桃腺に関する研究でした。

患者さんの熱が高い時はどんなに混んでいても、出来るだけ早く診察致しますから、遠慮なく受付にお申してください。又、肺炎等、小児科的な病気が疑われる時は直ぐに小児科医の診察を受けるように御指示いたしますから安心して下さい。

もちろん、中耳炎の時に、小児科医の診察を受けてはいけないと申し上げているのではありません。むしろ熱の高い時には、小児科医の診察も同時にお受けになる事をおすすめします。ただ、耳鼻咽喉科的治療の中断は危険だと申し上げているのです。

私は子供さんの病気をなおすためには、“耳鼻咽喉科医”と、“小児科専門医”との緊密な連絡が必要だと強調いたします。

矢野耳鼻咽喉科	藤沢市善行 1-25-11	8 1	3 5 4 1
医学博士	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	潮
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	ゆかり
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	さゆり